

「社会のしくみ」と「社会との関わり」をつなぐ理解の構造図

社会との関わり

廃棄物を処理する事業は衛生的な処理や資源の有効活用ができるように進められていることや人々の生活環境の維持と向上に役立っていることを踏まえ、ごみを減らすために自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして人々の生活環境の保全に関心を高めるとともに自らもごみの適切な処理や再利用に協力しようとする態度を養う。

ごみを減らすためにわたしたちが協力できることは何なのだろうか

まとめて分かること

ごみを処理する事業は、地域の生活環境に配慮しながらごみを安全かつ衛生的に処理している。また、県内外の関係機関が相互に連携して処理したり再利用したりもしている。  
ごみを処理する事業が、現在に至るまでに衛生的に処理する仕組みをつくり計画的に改善してきたことで、地域の公衆衛生が向上し、人々の生活環境が維持され向上してきた。

着目すること

ごみの処理の仕組みや県内外の人々の協力について調べ、それらの事業が果たす役割を考え、ごみを処理する事業は衛生的に処理していることや生活環境の維持と向上に役立っていることが分かる。

ごみの再利用や県内外の人々の協力について調べ、それらの事業が果たす役割を考え、ごみを処理する事業は資源の有効活用ができるよう進められていることが分かる。

知識

- ・廃棄物を処理したり処分したりする仕組み
- ・ごみ処理施設や事業所、ごみ処理施設建設に関わる人々の連携、協力

- ・ごみ資源のリサイクルに関わる人々の連携や協力
- ・ごみ処理の仕組みの計画的改善

「社会のしくみ」と「社会との関わり」をつなぐ理解の構造図

社会との関わり

飲料水を供給する事業は、安全で安定的に供給できるように進められていることや地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを踏まえ、水を資源として捉え、自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりして、資源の有効利用に関心を高めるとともによりよい社会を考え、地域社会の一員として自分たちが協力できることを考えようとする態度を養う。

水を大切に使うために、わたしたちにできることはどんなことだろう

まとめて分かること

飲料水を供給する事業は、人々が安心してそれらを使うことができるように様々な面で安全確保に努めていたり、必要な量をいつでも使えるよう確保に努めたりしている。また関係機関が相互に連携したり、県内外の人々と協力したりして安定的に供給できるように進められていて、それらは、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っている。

着目すること

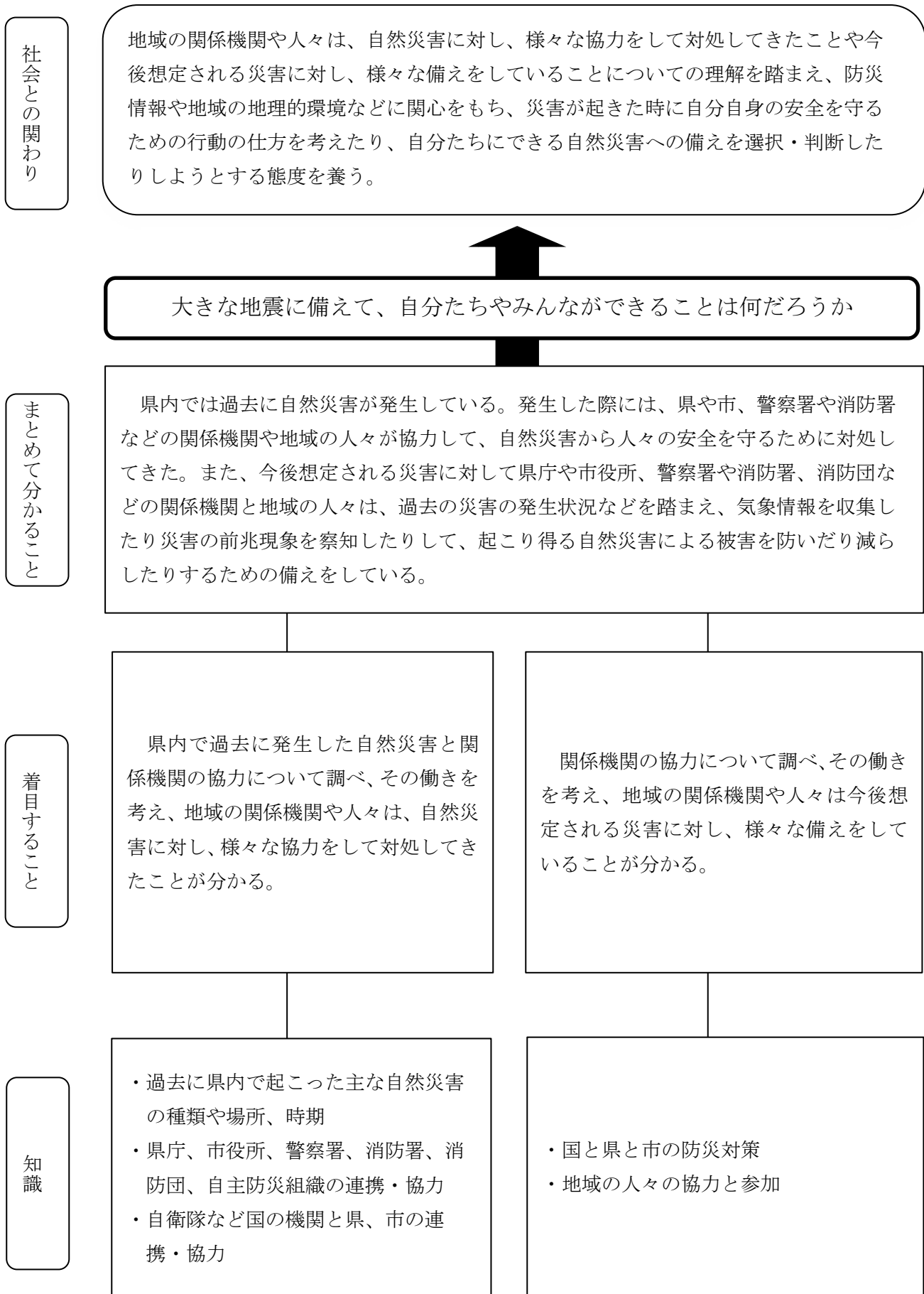
飲料水の供給の仕組みや経路について調べ、それらの事業が果たす役割を考え、飲料水を供給する事業は地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることが分かる。

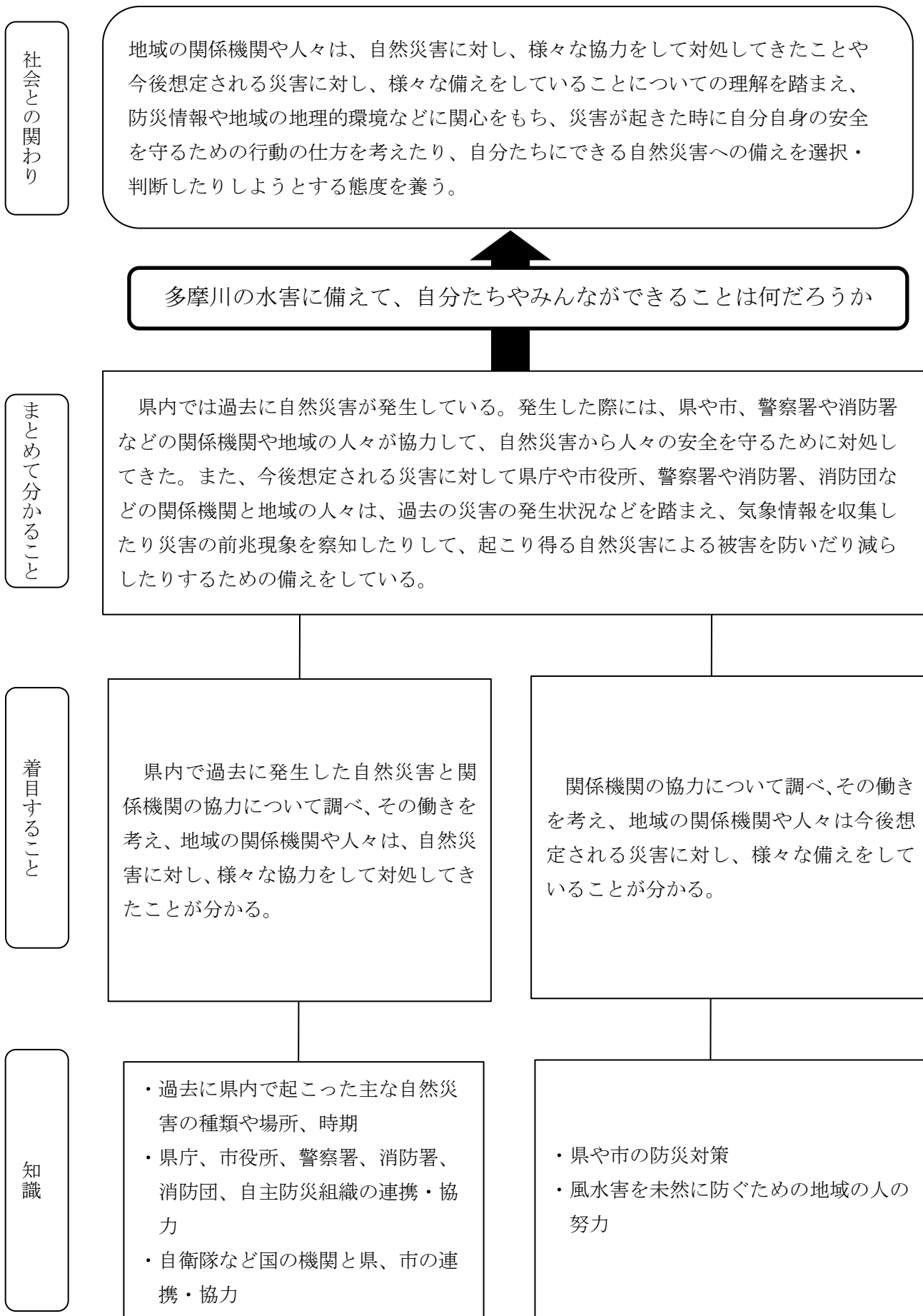
飲料水の供給に関する県内外の人々の協力について調べ、それらの事業が果たす役割を考え、飲料水を供給する事業は安全で安定的に供給できるように進められていることが分かる。

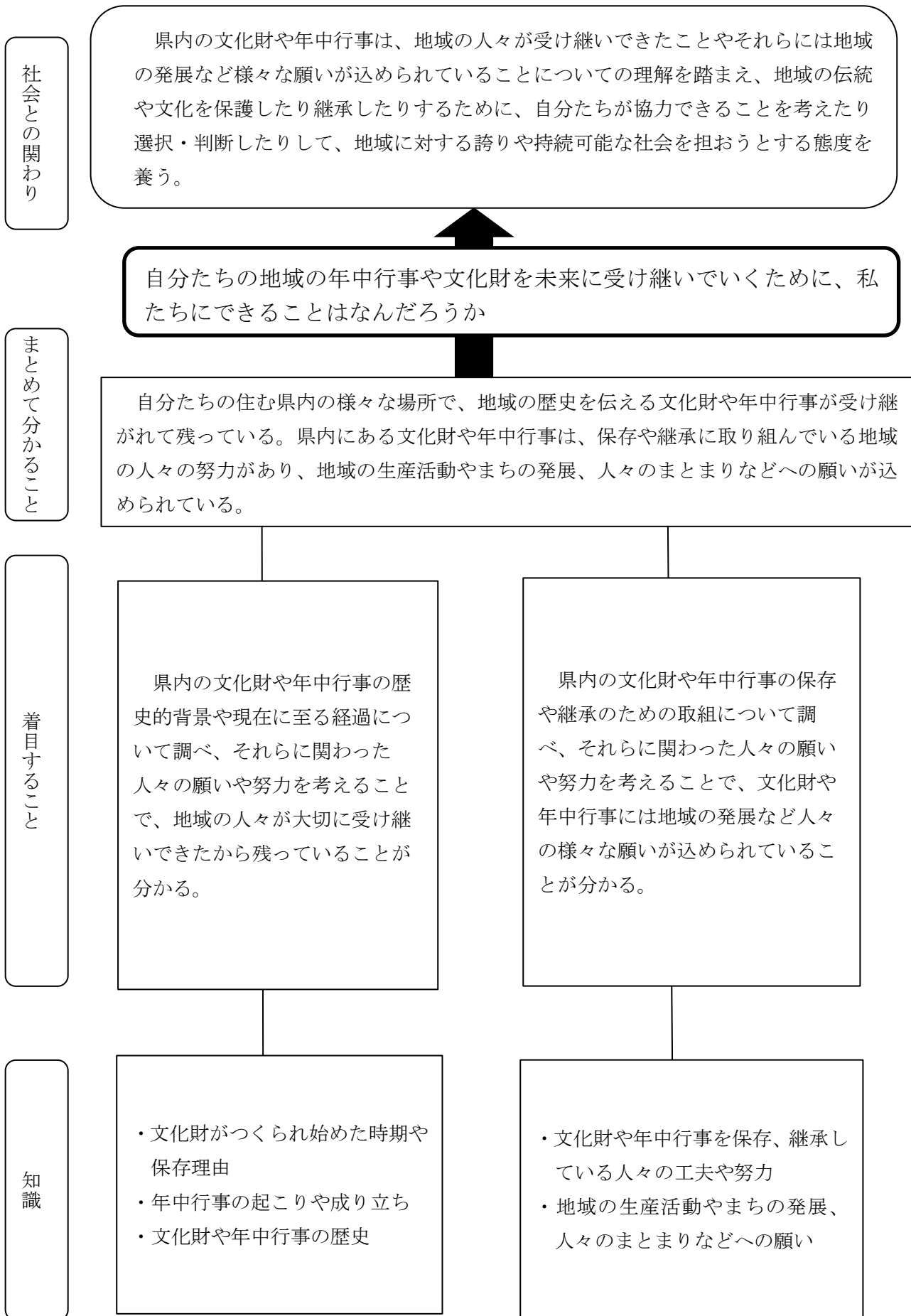
知識

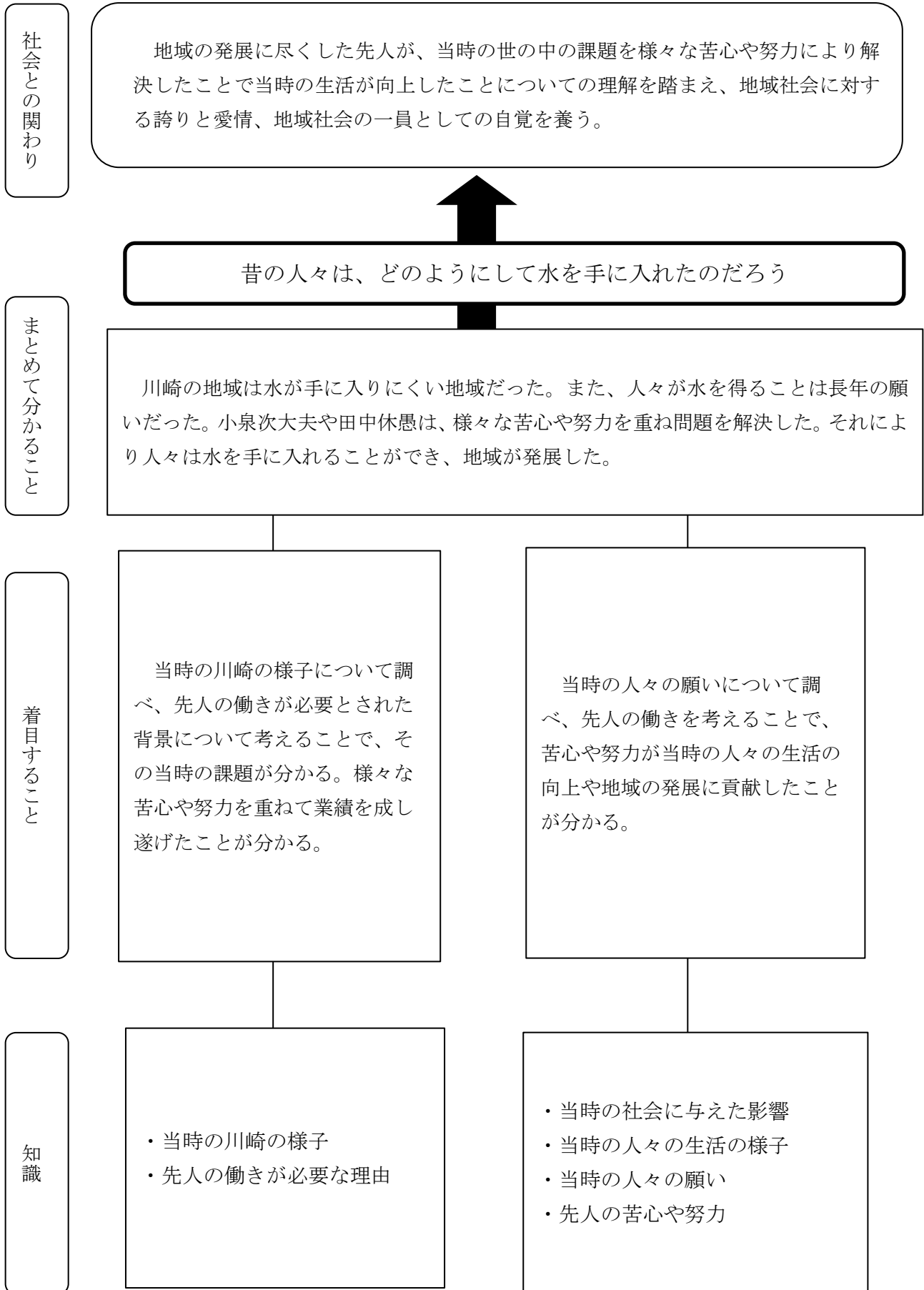
- ・ 飲料水確保の取組
- ・ 飲料水が届く仕組みや経路
- ・ 水源林の確保、ダムや貯水池の役割、浄水処理の仕組み

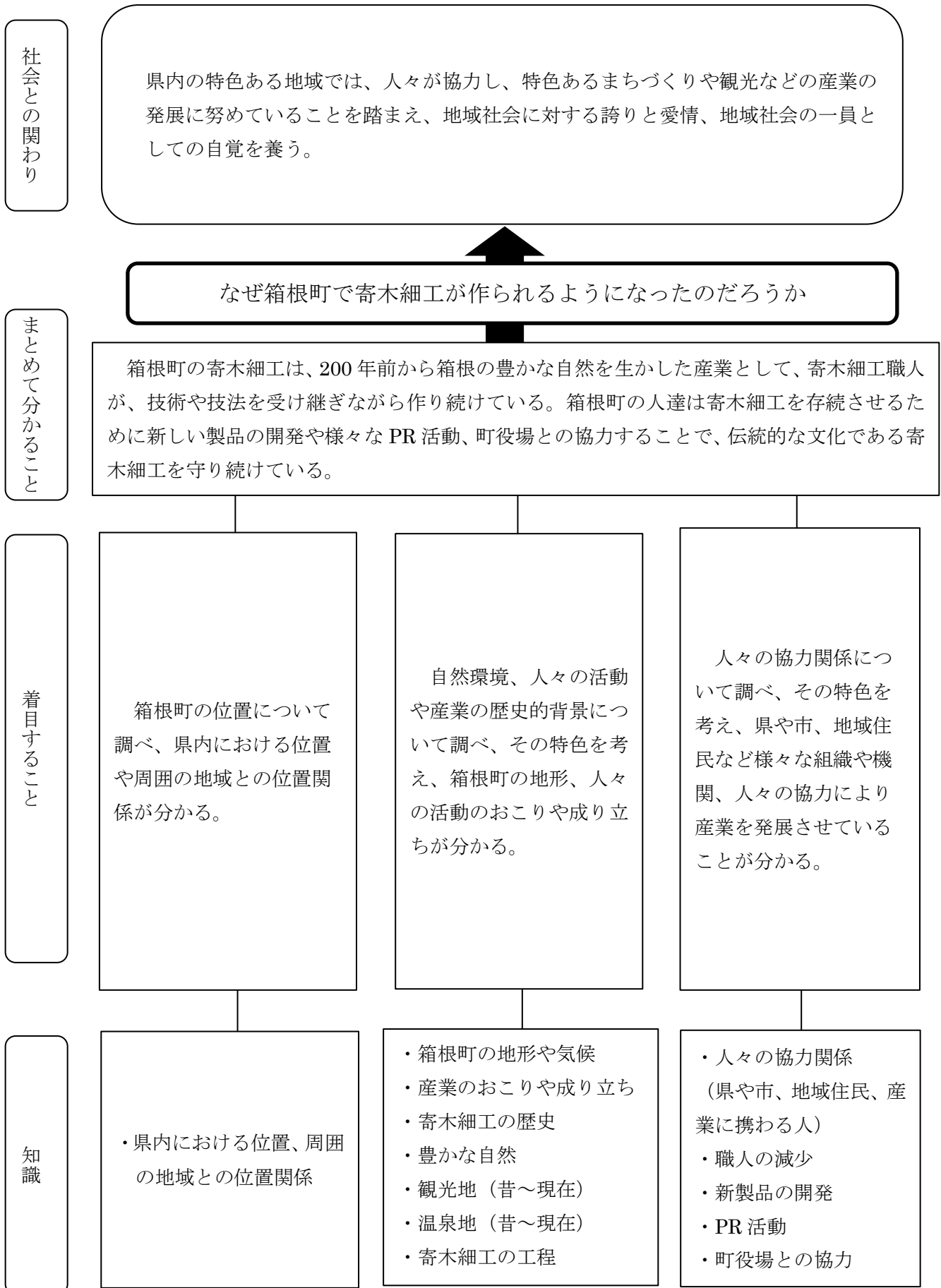
- ・ 飲料水供給に関わる人々の協力や連携





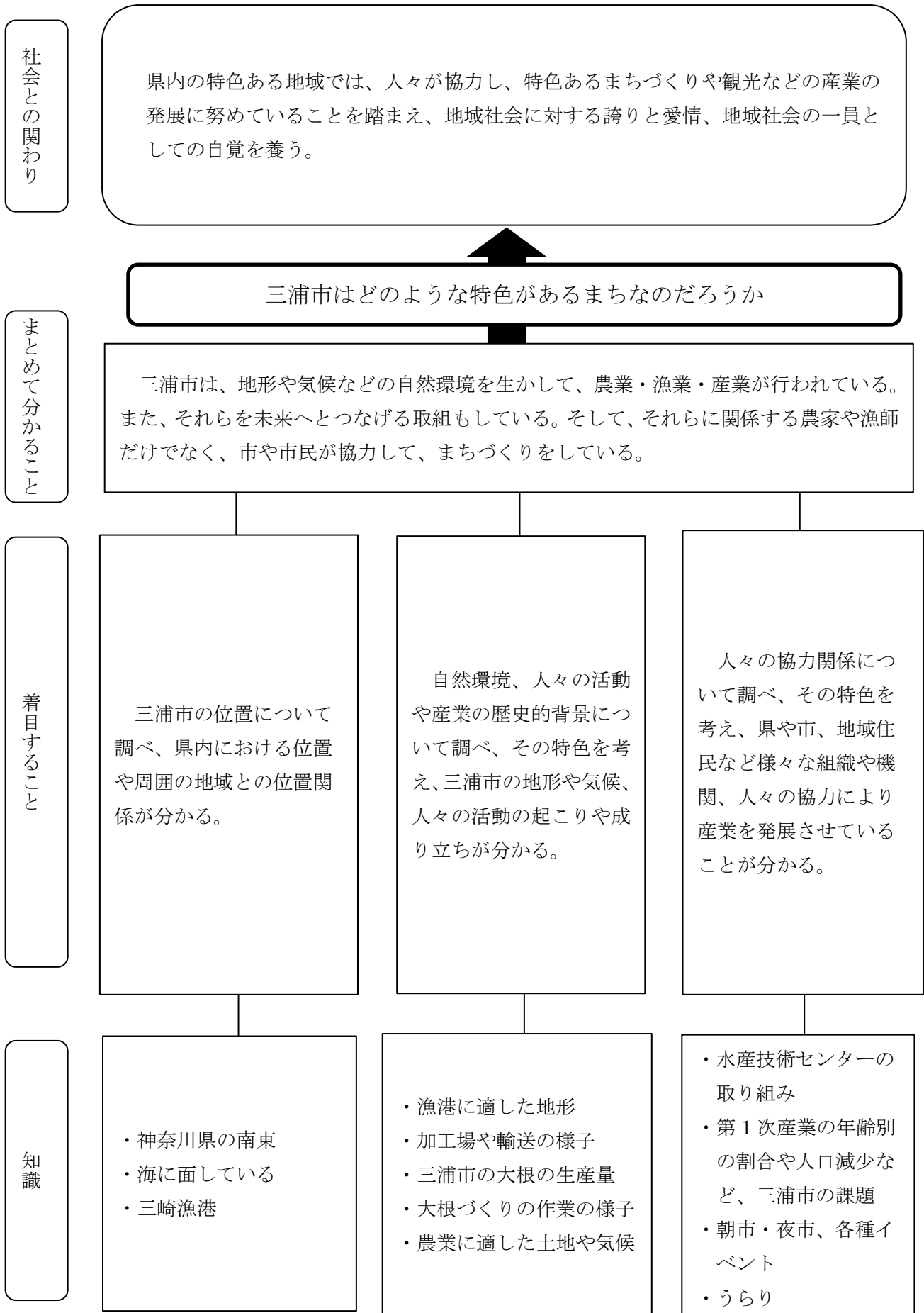


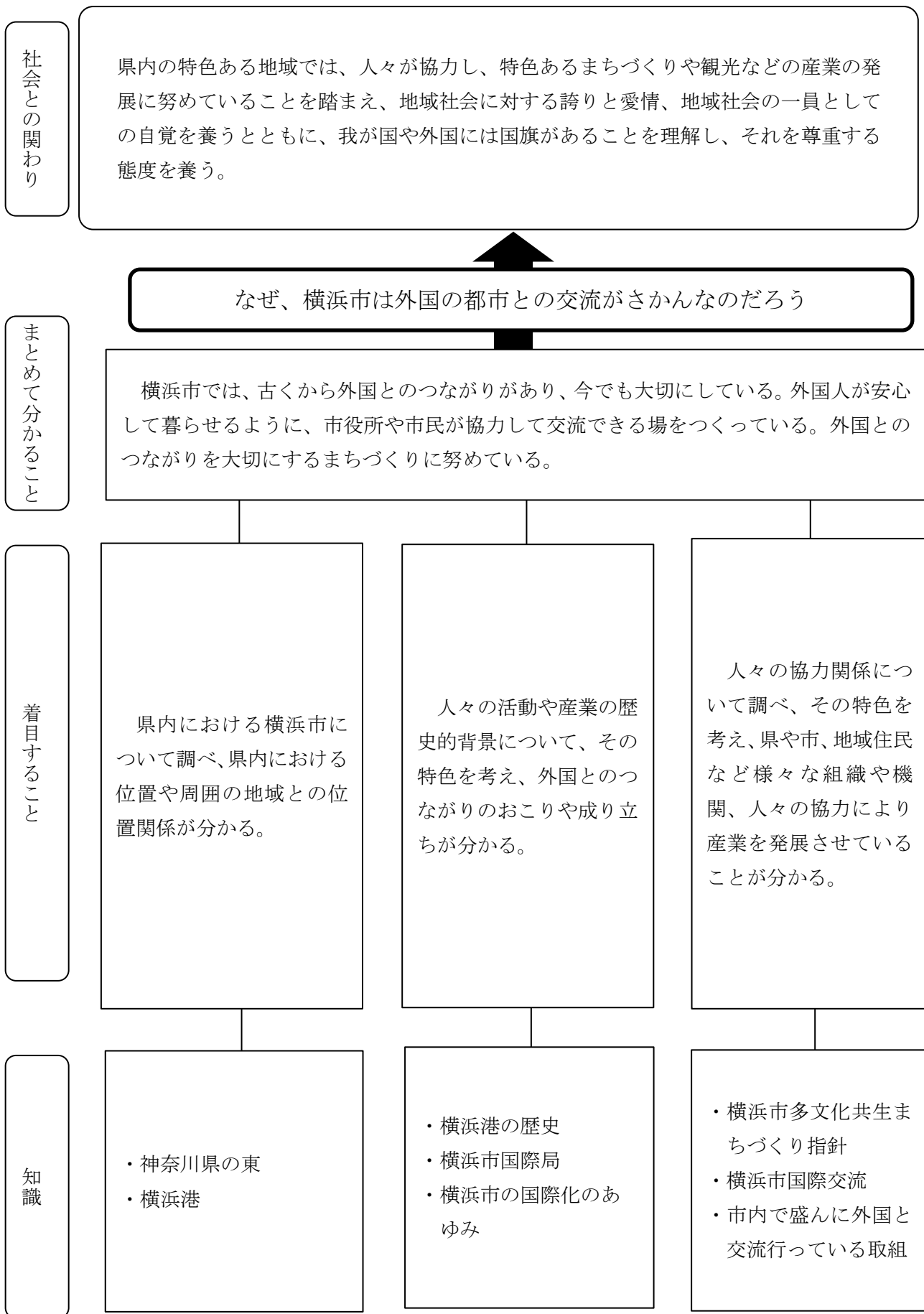






「社会のしくみ」と「社会との関わり」をつなぐ理解の構造図





「社会のしくみ」と「社会との関わり」をつなぐ理解の構造図

